

ゲームルール

(このゲームルールは保管してください)

どんなゲーム?

タワーをこわさないように、順番にブロックを引きぬくゲームです。前の人が引きぬいたブロックと同じ色か同じ数字のブロックを引きぬいて、タワーのてっぺんに置きます。記号ブロックが引きぬかれたら、次の人はその記号の指示に従います。タワーをこわしたら、負けです!

入っているもの: ブロック45個、ローディングトレーパッケージからすべて取り出して、以上のものが入っていることをご確認ください。

タワーの作り方

最初に親を決めて、親がタワーを作ります。テーブルの上で3つのブロックを並べ、直角に交差させながら3つずつ重ねていきます。ブロックはランダムに並べて、パッケージの写真のようなタワーにします。ローディングトレーは、パッタワーをまっすぐにします。ローディングトレーは、パッケージにしまうときも利用できます。親の左どなりの人が最初のブレイヤーです。

あそび方

最初の人はブロックをひとつぬきます。数字ブロックを引きぬいたら、次の人は同じ数字か同じ色、またはワイルド(ワイルドの説明をお読みください)を引きぬきます。ブロックはタワーのてっぺんのブロックを選ぶのではなく、途中から引きぬきます。引きぬいたブロックはタワーのてっぺんに、下のブロックに交差させる向きで置きます。次の人が引きぬく前にタワーがこわれなければ、セーフです。次の説明は記号ブロックをタワーのてっぺんに置きます。











記号ブロック



リバースブロック

順番が逆になり、左回りだったのが右回りに、右回りだったのが 左回りになります。次にリバースが抜かれるまで回る順番は変わり ません。 リバースブロックが引きぬかれたら、次の人は、同じ色か ワイルド (ワイルドの説明をお読みください) を引きぬきます。



スキップブロック

次の番の人が一回抜かされます。 そのまた次の人の番となり、同じ色かワイルド(ワイルドの説明を お読みください)を引きぬきます。



<u>ドロー</u>2ブロック

次の番の人は、引きぬかれたドロー2と同じ色のブロックを2個 引き抜かなければいけません。



ワイルドブロック

引きぬいた人は、好きな色を宣言します。次の人はその色の ブロックを引きぬきます。ワイルドは、前の人がどんなブロックを 引きぬいても次の人が引きぬくことができるブロックです。

ルール

- ブロックを引き抜くときは、片手しか使えません。もう片方の 手でタワーを押さえたり、支えたりすることはできません。 ブロックを持ち替えることはできます。
- 引き抜くブロックを探すときに、ブロックに触ることができます。触っても引き抜かないときは、元の位置に戻してから次のブロックを触りましょう。この時も片手しか使えません。タワーが斜めになってきたら、引き抜いているブレイヤーが垂直に直すこともできます。ただし、片手で!
- タワーの上にブロックを置くことができたら、あなたの順番 は終わりです。
- 「ウノ!」と言う時は

誰かが、引き抜くときに両手を使ったら、他のプレイヤーは 「ウノ!!と叫びます。

2人でプレイするとき

リバースとスキップのときは、ドロー2と同じルールになります。 次の人は引きぬかれたリバースまたはスキップと同じ色のブロック を2個引きぬきます。

ゲームオーバー

タワーをこわしてしまったプレイヤーは負けです。 最後にブロックをうまく引きぬいて、てっぺんに置いた人が勝者 になります。

パッケージの写真・イラストは実際の商品とは 細部の色や仕様が異なる場合があります。

©2019 Mattel. ® and ™ designate U.S. trademarks of Mattel, except as noted. Mattel, Inc., 636 Girard Avenue, East Aurora, NY 14052, U.S.A.

発売、マテル・インターナショナル株式会社 〒101-0045東京都千代田区神田鍛治町3-3大木ビル5F お問い合わせ電話番号 03-5207-3620 電話受付時間 月〜金曜日(祝日を除く)10時〜16時

